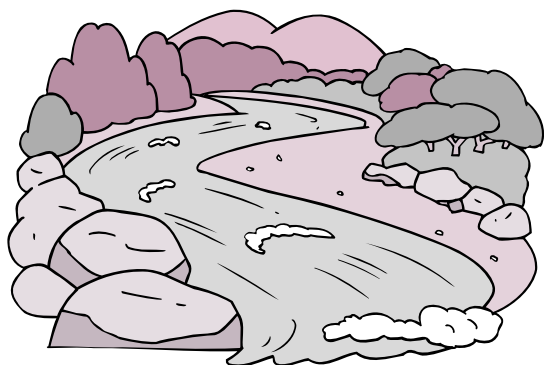


上手に使って！

大切な水

地球には、14億立方キロメートルの水があると言われていますが、そのうち約97.5パーセントは海水で、淡水（真水）は約2.5パーセントです。そして、この淡水のほとんどが、北極や南極の氷です。私たちが身近に利用できる水は地球上の水のわずか0.01パーセントにすぎません。私たちが日常使用している水は、限りある貴重な資源なのです。

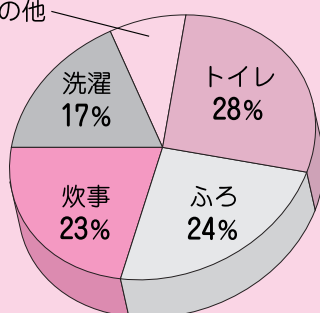


家庭で一人が一日に使う水の量は？

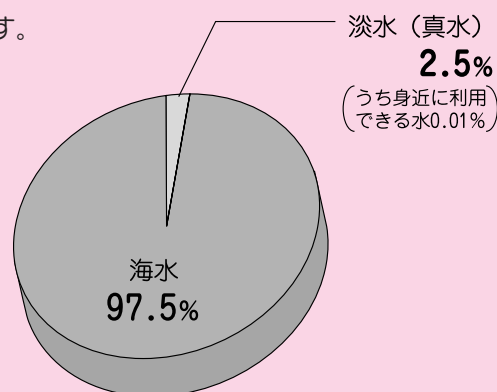
生活が便利になり、それに伴い、水道水を使う機器も増えてきました。家庭で一人が1日に使う水の量は平成18年には300リットルにも及んでいます。

また家庭での水の使われ方は下記の図のとおりとなります。

洗顔・その他
8%



一般家庭水使用目的別実態調査

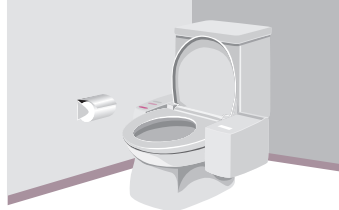


100% = 14億km³

家庭でできる節水の方法

トイレ

こまめに大小レバーを使い分ける



風呂

シャワーを使うときは蛇口をこまめに開け閉めする



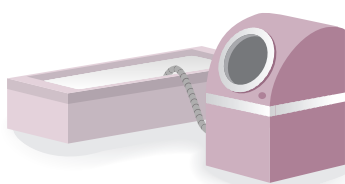
炊事

汚れのひどいものは紙等でふきとりため洗いをする



洗濯

風呂の残り湯を使う



洗車

バケツに汲んで行う



歯磨き

水を流したまま磨かない

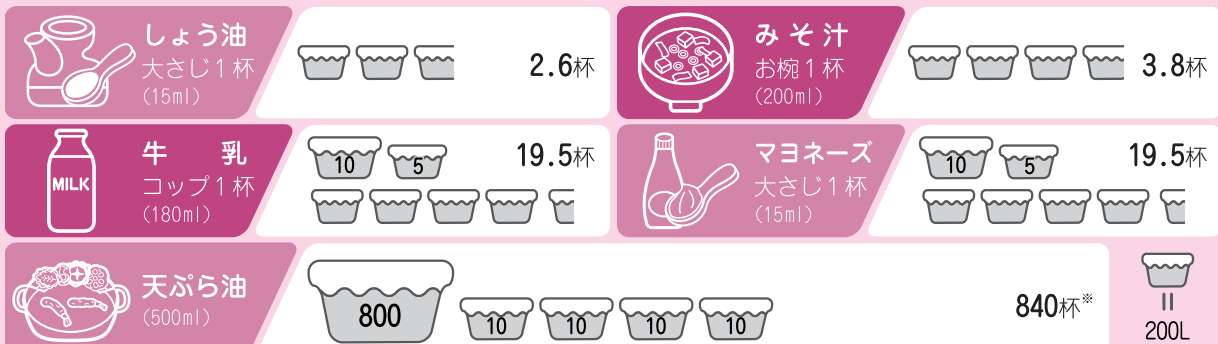


水源をきれいに！

水道水の水源のほとんどは河川水です。厳しい水質検査や最新の浄水処理だけでなく、水道水の出発地点である水源の水質保全もとても大切なのです。生ごみ受けに水切り袋を付けたり、なべや皿の汚れはペーパーで拭き取る等水を汚さない工夫をしましょう。

"汚れのもと"を流した場合、魚が住める水質にするためにはたくさんの水を必要とします。

資料：東京都環境局 ※は国立環境研究所資料

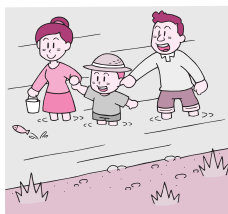


下水道へ接続しましょう！

下水道（公共下水道、農業集落排水処理施設、戸別浄化槽）が完成すると、トイレの水洗化や家庭からの汚水を流すことができます。しかし、せっかくできあがった下水道も、みなさんが接続しなければ生活環境の改善もできません。下水道が使えるようになった地域の方は、一日も早く下水道へ接続しましょう。

なお、接続工事にあたっては、常陸大宮市排水設備工事店へ直接お申し込みください。
(工事店の詳細については下水道課へお問い合わせください。☎53-7250)

トイレや台所、お風呂などの汚水は、きれいにしてから流すため、川や海などをよごさず、美しい自然を守ります。



水洗トイレが使えるようになり、幼いお子さんやお年寄りも安心して清潔で快適な生活ができます。



★下水道使用時の注意

- 野菜くずやご飯の残り、天ぷら油などの廃油を流さない。
- ガソリン・シンナーなどの危険物は、爆発を起こす原因となるので流さない。
- トイレットペーパー以外の紙や異物を流さない。
- マンホールはむやみに開けない。土砂や廃油、木片などを捨てない。

◆水源保全の重要性

常陸大宮市は良質な水源を確保しており、いつでも安全・安心・豊富な水道水を十分にお届けすることができます。水源の水質が良好だと、浄水処理の負担も少なく、多大な費用をかけて高度な浄水施設を整備する必要もありません。

■問い合わせ先■ 水道課 ☎52-0427 下水道課 ☎53-7250
各総合支所経済建設課 山方 ☎57-6813 美和 ☎58-3852
緒川 ☎56-3994 御前山 ☎55-2115